

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- ・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
- ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	株式会社NeoNでは、基本的人権を尊重し性別・年齢・人種・国籍などによる差別やハラスメント等、著しく個人の人権や尊厳を損なう行いをしないよう会社全体で教育、管理している。					○			○		○						○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	毎月のミーティング後、社員全員でコンプライアンス研修を実施。ハラスメント防止に取り組んでいる。					○			○								○	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法を遵守し、でき得る限り残業が発生しないよう努める。やむを得ず休日等出勤の場合、前後で代休申請を行っている。								○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	現在、外国人労働者の雇用はしていないが、動めていただく場合は現社員と同様、基本的人権を守る姿勢は変わらない。				○				○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	県内外の営業に使用する社用車に保険会社提供のドライブレコーダーを採用し万が一の事故等発生時に備えている。 毎月のミーティング時に安全教育を実施。			○					○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	ストレスやメンタルヘルスに不調をおこさせないため、基本的に定時での帰宅、週休二日制の導入等を行っている。 不調を訴える社員がいた場合、可及的速やかに外部医療機関への受診をするよう努める。			○														
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	女性が働きやすい雇用条件を採用している。					○			○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	毎年、医療機関での健康診断を行っている。			○					○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	社内で推奨している国家試験等受験意欲のある社員に対し、すでに取得済みの社員が教育・指導をする環境ができています。 Excel・Winword等基本ソフトの習得、Adobeイラストレーター等専門ソフトの習得研修を行っている。				○				○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	弊社が取り扱っているリチウムイオン電池の廃棄につき、許認可を受けている収集運搬業者・産業廃棄物処分業者へ委託している。 太陽光パネルのリサイクル化に向け現在研究中。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	社内の室温管理を徹底し、電力の過剰利用を抑える。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	営業車のガソリン消費を抑えるため全国の地方自治体様への納品時、最短ルートを選定等行い対応。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	リチウムイオン電池の取り扱い等、電気用品安全法に則り適正に対応している。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	創業当初から積極的に太陽光発電事業を推進しており地球温暖化対策に取組んでいる。						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	自社社屋の屋上にて再生可能エネルギーとして太陽光発電による環境貢献をおこなっている。							○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	就業規則の「服務規律」等で、行動規範を明記し、社員に周知している。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為を含む行動規範の整備と従業員全員に対し、社内研修をおこなっている。																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	実用新案権の所得・管理、関連企業間との契約書による自社知的財産の保護に努めている。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報保護法に則り、社内ですべて適切に管理している。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	紛争鉱物の取り扱いはなく、今後も使用することはない。																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	協力会社や加工業者と定期的に打合せをし、情報共有を密におこなっている。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	製品出荷前の全数検査を実施、品質マネジメントシステムと製品安全管理の体制を構築している。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	自社製品をご購入いただいた顧客へ定期的にヒヤリングをおこない、常に顧客満足度の向上を図っている。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	製品のライフサイクル全体を通じて、環境への影響を最小限に抑える設計・開発・生産を推進する。						○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	災害発生時、公共電力が停止した状況下において避難所等で使用できる製品の開発等をおこなっている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域貢献の一環として、「やまなしトライアル発注商品等認定制度」への自社製品技術登録。				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	県および市町村主催の防災訓練への積極的参加。				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	地域の原材料のみを利用した商品の開発・販売をおこなっている。									○	○		○	○	○			
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	法令を含め、現代社会におけるコンプライアンス(社会規範や倫理等)を定期的に社内研修にて学んでいる。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	自社経営理念を社内に掲示、また経営目標は年度毎に定め月次会議時に確認・修正している。									○	○							○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	企業コンプライアンスを徹底するツールとしてコンプライアンス規程の作成、内部統制の強化をおこなっている。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会・経済									○	○								○

【記載留意事項】

・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に「予定」と記載してください。）

・「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

・山梨県として力を入れている項目は、山梨県総合計画(2021年改定版)に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容(水素・燃料電池、4バーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど)を活用している場合も併せて記載してください。【その他独自に行っている取組】も同様。

【その他独自に行っている取組】

[illegible]